

医療法人財団 織本病院 広報誌



月刊 織本

12

2020年12月1日 vol.316

発行 医療法人財団 織本病院
 印刷 〒204-0002
 東京都清瀬市旭が丘 1-261
 TEL 042-491-2121
 URL <https://orimoto-hp.com/>
 発行人 高木 由利



もみじ

今年も皆さん一緒にがんばりました。



理事長 高木 由利

私の住んでいる町は、森があって空気がとてもきれいです。夜の散歩は犬を連れた方々と会えるステキな時間です。

* * *

2020年は新型コロナウイルス感染症を世界中が考え続ける年になりました。世界中の人々が同じ気持ちで1つのことを考え続けることは、なかなかないと思います。そして考え続けた結果の1つは、“自分はどうに行動すれば良いか”というテーマだと感じました。私は日常生活の小さなことに焦点をあてました。マスク生活、人混みに行かないこと、手洗い、うがい、ゴミの分別、洗剤の使い方など、今まで以上に日常生活の隅々まで注意を払うようになりました。きっと世界中の人達が同じようなことを気遣い始めたのではないのでしょうか...

病院の私の部屋は4階にありますが、目の前に広がる空は青く、きれいな雲があり本当に美しいのです。西側の窓からは、朝見える青い富士山、夕方は真っ赤な富士山、それは空気がきれいに澄んでいるから見える自然の恵みです。ついでに駿河湾では2年間不漁

だった桜海老が春も秋も大漁です。

もし来年の春、新型コロナウイルスの特効薬が発売されたとしても、私達はこの1年間で身につけた自分の手で地球を守る習慣を続けなければ、次の新型コロナウイルスが次々と誕生してくるような気がしています。

この美しい地球、美しい宇宙は自分のものではなく頂いた環境であり、それを正しく大切に守る義務が私達にあると実感しています。何故なら、今回のこの感染症は私達に対する自己反省のメッセージだと思っているからです。地球上の人々や動物、植物、海の生き物達がのびのびと生活できる

環境を取り戻すチャンスかもしれません。

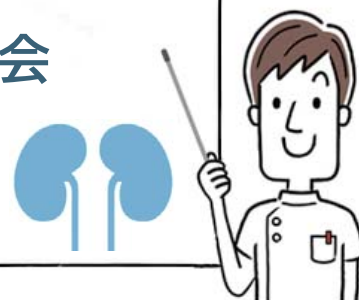
この1年間で振り返り、悔い改めの日々を送っています。1年間ありがとうございました。



第65回 日本透析医学会 学術集会・総会

— 学会発表報告 —

当院より演題発表を行った、臨床工学技士2名の発表をご紹介します！



臨床工学科

主任 村田 昂平

むらた こうへい

透析中に生じた 透析膜アレルギー症状の改善を認めた1例

今年の日本透析医学会 学術集会・総会は、当初大阪開催の予定でしたが、世界規模で猛威を振るう COVID-19 の影響で Web 開催となりました。

今回私は、『透析中に生じた透析膜アレルギー症状の改善を認めた1例』というテーマで発表しました。「透析膜アレルギー」とは、ダイアライザーに使用される膜素材などが患者様の身体に合わない(生体適合性が悪い)場合に起こるアレルギーです。治療中に呼吸困難や嘔気、血圧低下などのアレルギー症状、血液データでは炎症反応上昇、白血球数上昇などが現れます。

今回、透析中に呼吸困難、SPO₂（経皮的動脈血酸素飽和度）低下が出現し酸素投与を行いました。呼吸困難が続いたため、その日の透析を中断しました。しかし、透析は週3回継続しなければならない治療なの

で、原因を調査しました。医師、看護師、臨床工学技士での話し合いの結果、治療中の症状と治療終了時の採血データの好中球の数値上昇から透析膜アレルギーを疑いました。そして、今後使用するダイアライザーの検討を医師と共に行い、数あるダイアライザーの中から、生体適合性が優れるとの報告がある、積層型ダイアライザー（AN69）を選択しました。

ダイアライザー変更後、治療中の呼吸困難等のアレルギー症状は改善し、血液データでは白血球数低下傾向が示されました。現在もその患者様は、上記症状も無く当院で透析を受けて過ごされています。

今後も当院の病院理念にある“患者様に満足して頂ける医療を実践する”を心がけ、積極的に患者様に向き合う仕事を継続し、このような症例を経験し知見を得た際には、院外の研究会や学術集会で報告をして自己研鑽に努めて参ります。

RLS に対する On-Line HDF 効果の検討

～短期使用で改善せず、長期使用で改善を認めた1例～

今回私は『ムズムズ脚症候群 (RSL) に対する On-Line HDF 効果の検討』というテーマで発表しました。“ムズムズ脚症候群”は維持透析の合併症の一つで、同じ姿勢でじっとしていたり横になったりしていると下肢に「ムズムズする」「イライラする」「じっとしてられない」等の不快感が現れます。体を動かすと一時的に改善しますが、症状を抑えるために常に体を動かさなければならない状況になり、睡眠障害など日常生活に大きな影響が

あります。またその原因は明らかではなく、発症すると治療が困難でした。しかし近年、「On-Line HDF という治療法で α1-MG という物質を高効率で除去すると、症状を軽減することができる」と研究会で報告されています。当院でもこの報告を参考に透析条件を設定し、ムズムズ脚症候群による不快症状が軽減さ



臨床工学科

主任 加藤 祥大

かとう しょうた

れるのかを調査しました。結果、ムズムズ脚症候群の症状が軽減し、日常生活活動の改善に至りました。患者様から「本当に楽になった。こんな日が来ると思わなかった。助かった。ありがとう。」と医療従事者冥利に尽きのお言葉を頂きました。

当院で維持透析を受けている患者様は、腎不全と言われた日から真摯に病気に向き合ってきた方々ばかりです。保存期を終え、透析に入っても自己管理を怠らず、

前向きに日々を過ごしておられます。しかしながら、様々な合併症を抱えてその症状に悩まされている患者様が多いことも事実です。当院透析センタースタッフは「合併症などに苦しむことなく、より良い透析生活を送って頂きたい」という共通の思いを胸に業務にあたっています。そして、患者様のより良い生活のために努力を惜しまず、これからも患者様と共に真剣に透析治療に向き合っていきます。

当院で患者様に人気のメニューをご紹介します!!

病院 グルメ

おうちクリスマスにいかがですか? ミートローフ デミグラスソース添え



材料 (1人分)

合い挽肉	60 g
たまねぎ	30 g
サラダ油	1 g
ミックスベジタブル	30 g
A パン粉	8 g
生クリーム	5 g
ケチャップ	2 g
卵	15 g
赤ワイン	1 g
塩	0.2 g
コショウ	少々
B デミグラスソース	15 g
トマトピューレ	5 g
コンソメ	0.2 g
ウスターソース	1 g
塩	0.2 g
コショウ	少々

栄養量 (1人分)

エネルギー	290 kcal
蛋白質	15.5 g
脂質	17.3 g
炭水化物	15.4 g
糖質	13.9 g
塩分	0.9 g
カリウム	281 mg
リン	147 mg

※ このレシピは一般食のものですが、治療食では分量・栄養量が異なります。

作り方

- ① 玉ねぎはみじん切りにし、サラダ油で炒め冷ましておく。
- ② ミックスベジタブルは3分程茹で冷ましておく。
- ③ Bのソースの材料を鍋に入れて火にかけ、味を調えます。(濃い場合は少量の水を足して調節する)
- ④ 大きめのボールに①、②、挽肉、Aの材料を入れ、粘りが出るまでよく混ぜる。
- ⑤ ④を型に詰め160℃のオーブンで約40分程焼き上げる。(温度・時間は機種により異なる)
- ⑥ 皿にソースをしきカットしたミートローフを乗せ、お好みで付け合わせを盛り付ける。

※ 上記は1人分の材料です。ご家庭にある型の大きさに合わせた分量に増やしてお作りください。

※ 焼き色が付きすぎる時は途中でアルミホイルを被せます。

※ 焼き上がり20分程おくのがポイント。切りやすくなり、やけど防止にもなります。

藤見シェフからのワンポイントアドバイス

身くずれを防ぐために、タネは粘りが出るまでよく混ぜるのがポイント!

自宅でフレンチレストランのようなメニューが簡単に作れます。

コロナ禍で外食もなかなかできない今、ご家庭のクリスマスメニューにいかがですか?



調理師
藤見典彰

外来診療表

午前受付 8:30 ~ 11:30 (診療開始 9:00) / 午後受付 13:30 ~ 16:30 (診療開始 14:00)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	齋藤 圭子 (9:30~)	齋藤 圭子 (9:30~) 担当医	奥村 昌夫 金子 雪絵	島田 祐輔 齋藤 圭子 (9:30~) 矢島 愛治 (9:30~)	担当医	高橋 隆一 (第1,3) 市川 健一郎 (第2,4,5)
	午後	担当医	担当医	金子 雪絵 (~15:00) 西尾 康英 (第2除) 村瀬 忠 (第2,4)	矢島 愛治	島田 祐輔	市川 健一郎 (第3除) 坂東 興 (第2,4) 村瀬 忠 (第3,5)
外科	午前	藤木 達雄	藤木 達雄	担当医	担当医	担当医	藤木 達雄
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	藤木 達雄	担当医
呼吸器科	午前	齋藤 圭子 (9:30~)	齋藤 圭子 (9:30~)	奥村 昌夫	齋藤 圭子 (9:30~)		
	午後						
循環器科	午前				矢島 愛治 (9:30~)		高橋 (第1,3)・市川 (第2,4,5)
	午後				矢島 愛治		坂東 (第2,4)・市川 (第3除)
消化器科	午前				島田 祐輔		
	午後					島田 祐輔	
腎臓内科	午前						
	午後			西尾 康英 (第2除)			
血液内科	午前						
	午後			村瀬 忠 (第2,4)			村瀬 忠 (第3,5)
脳神経外科	午前		松本 淑恵			岡田 啓	順天堂大脳外 (第3)
	午後		松本 淑恵 (~15:00)			岡田 啓 (14:30~)	
整形外科	午前				森友 信彦 (第4除) (9:30~)	石井 良介	
	午後		糸川 牧夫 (第2,4,5) (15:00~)		森友 信彦 (第4除)		
心臓血管外科	午前	藤木 達雄	藤木 達雄				藤木 達雄
	午後					藤木 達雄	
泌尿器科	午前						担当医
	午後		江崎 太佑				担当医 (第1)・加藤 (第2,4)
皮膚科	午前				宮田 美穂		
	午後						
内視鏡検査	午前	島田 祐輔	島田 祐輔	島田 祐輔		島田 祐輔	池田 (第4以外)・島田 (第4)
	午後				須田 浩晃 (第2,4,5)		
専門外来	腎不全外来	午前	高木 由利	高木 由利	高木 由利		
	糖尿病外来	午前			石井 主税		佐藤 潤一
		午後					佐藤 潤一
	乳腺外来	午前					杉山 迪子 (月1~2回)
	睡眠時無呼吸外来	午前	齋藤 圭子 (9:30~)	齋藤 圭子 (9:30~)		齋藤 圭子 (9:30~)	
	禁煙外来	午後		齋藤 圭子			
サラリーマン外来	午前					高木 由利 (第1)	

※ 赤字の枠は予約可能です。(腎不全外来・サラリーマン外来は完全予約制となります。)

尚、乳腺外来診療日、休診情報などの詳細はお電話または当院ホームページにてご確認ください。

インフルエンザ予防接種のご予約について

ご予約・お問合せ

TEL 042-491-2121

当院では、10月12日(月)よりインフルエンザ予防接種のご予約を開始して

おりますが、例年に比べ接種を希望される方が多くワクチンが不足しているため、お申込みを頂く

タイミングによっては、ご予約を一時中止している場合がございます。ワクチンが再入

荷され次第、その都度ご予約を再開しており、受付状況はホームページに記載してござ

います。ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

